

都道府県
各 指定都市 障害保健福祉関係主管課長 殿
中 核 市

全国障害者総合福祉センター
(戸 山 サ ン ラ イ ズ)
館 長 君 島 淳 二
(公 印 省 略)

研修会の実施について

当センターの運営につきましては、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、このたび下記研修会の実施要領を定めましたのでお知らせいたします。

大変お手数を煩わし恐縮に存じますが、貴職管内市町村、関連する障害者福祉施設、障害者福祉関係団体、その他障害者福祉に携わる関係機関に対しまして、ご周知賜りますようお願い申し上げます。なお、下記研修会は新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策として、オンライン研修といたします。多くの方の参加をお待ちしています。

なお、今回お送りする書類一式は、今年度回報にてご連絡いただきましたメールアドレスへ P D F ファイルにて送信いたします。ご担当者・メールアドレス等に変更があります場合は、kensyu@abox3.so-net.ne.jpまでご連絡くださいますようお願い申し上げます。

記

○「利用者一人ひとりの力を高める支援」（新規）研修会

共催：日本リハビリテーション連携科学学会・社会リハビリテーション研究会

【オンライン研修】

令和 3 年 1 2 月 1 8 日（土）～ 1 2 月 1 9 日（日）


※「実施要項」「日程表(カリキュラム)」は当センターのホームページにも掲載しております。
<http://www.normanet.ne.jp/~ww100006/index.htm>

担当：事業部 委託事業課 養成研修係
TEL 03-3204-3611
FAX 03-3232-3621

令和3年度「利用者一人ひとりの力を高める支援」（新規）研修会

【Zoomによるオンライン研修】

実 施 要 項（受講申込方法）

1. 目 的 「障害者自立支援法」以前は、身体障害、知的障害、精神障害等の障害のある方々の社会生活力を高めるための研修会が、更生施設や授産施設等の職員を対象に毎年実施されていた。「障害者総合支援法」により施設体系や事業体系が大きく変わったが、利用者が充実し、楽しく、自立した人生を営めるようになるための支援が重要であることには変わりはない。様々な障害のある方々や、「生きづらさ」を抱える方々を対象とする『障害のある人のための社会生活力プログラム・マニュアル：自分らしく生きるために』を活用し、実践能力向上のための研修会を開催する。
2. 主 催 全国障害者総合福祉センター（戸山サンライズ）
〒162-0052 東京都新宿区戸山1-22-1
Tel 03-3204-3611 Fax 03-3232-3621
3. 共 催 日本リハビリテーション連携科学学会・社会リハビリテーション研究会
4. 開 催 日 令和3年12月18日（土）～12月19日（日）
5. 対 象 者 自立訓練事業（機能訓練・生活訓練）、就労移行支援事業、就労継続A型・B型事業、生活介護事業、地域活動支援センター、相談支援事業等の障害福祉サービス事業所等の従事職員（上記事業所の従事年数が合計で3年以上）
6. 定 員 60名 ※応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。
7. 申込方法 戸山サンライズHP内の研修会のページからオンラインでお申込みください。
※下記のQRコードからお申込み可能です。

8. 事前準備
 - ・ パソコン（マイク、カメラ付きが必須）
※受講者1名につき1端末（パソコン）での参加となります。1施設・事業所から複数名お申し込みの場合は個々のメールアドレスをご用意ください。（1アドレス複数人受講は不可）
※タブレット端末は機能が不十分なので、パソコンの使用を推奨します。
 - ・ Zoomが使用できるインターネット接続環境
（フリーWi-Fiは繋がらない可能性が高いため、使用しないようお願いします）
 - ・ Zoomアプリのインストール。
※Zoomのインストール・操作につきましては、戸山サンライズHP内の研修会のページに「Zoomの操作方法」を掲載しています。
9. 申込締切 令和3年10月29日（金）必着
10. 受講決定
 - ・ 11月10日（水）頃から受講決定通知をメールにて送信します。
 - ・ お振込確認後、研修会テキスト『障害のある人のための社会生活力プログラム・マニュアル：自分らしく生きるために』と講義資料集は郵送、ZoomURLアドレスはメールで送信します。
※受講申込者宛てに受講決定・受講不可を問わず通知いたします。
※研修費振込後の受講者の変更はお受けしませんのでご了承ください。
※本研修会は「社会生活力」を高める支援ができるファシリテーターの養成をめざしているため、翌年度以降も実践力を高める研修を継続して実施する計画である旨、了知下さい。
11. 必要経費 研修費 12,000円
研修会テキスト『障害のある人のための社会生活力プログラム・マニュアル：自分らしく生きるために』（中央法規出版）及び講義資料集代含む
12. 振込先 受講決定通知の際、メールにて振込先をお知らせいたします。

13.キャンセル

- 12月15日(水)までにキャンセルの連絡をされた方は研修費から7000円(研修テキスト・講義資料集代)差し引いた額の5000円を返金致します。その際は、ご自身のお振込先(当センターHPの令和3年度研修会のページに返金用振込口座記入表の書式データがあります)を併せて下記のメールアドレスまでご連絡ください。
kensyu@abox3.so-net.ne.jp
(返金振込手数料は差し引かせていただきます。返金は令和4年1月中旬頃になります)
- 12月16日(木)以降のキャンセルによる返金は承りません。

14.注意事項

- 諸事情により、当日不参加となった場合でも後日ビデオ配信、音声配信等の対応は致しかねますので、ご了承ください。
- 講義、演習中は常時ビデオをONでの受講をお願いします。
(休憩時はOFFにさせていただいて結構です)
- 講義のレコーディング(録画・録音)はご遠慮下さい。

(別紙1)

令和3年度「利用者一人ひとりの力を高める支援」(新規)研修会
【Zoomによるオンライン研修】
日 程 表

1日目 12月18日(土)

講義時間	カリキュラム	講 師
12:00~13:00	出席確認 ※12:00からZoomのアクセスは可能です。	
13:00~13:10	開講式・オリエンテーション	
13:10~13:50 (40分)	障害者支援の現状と課題	全国障害者 自立訓練事業所協議会 小島 正平 氏
13:50~14:00	休 憩 (10分)	
14:00~15:10 (70分)	社会リハビリテーションと社会生活力支援	日本リハビリテーション 連携科学学会 奥野 英子 氏
15:10~15:20 (10分)	質疑応答	
15:20~15:30	休 憩 (10分)	
15:30~15:50 (20分)	実践報告① 障害者支援施設における社会生活力プログラムの実践： 横浜市総合リハビリテーションセンターでの取り組み	元横浜市総合 リハビリテーションセンター 佐々木 葉子 氏
15:50~16:10 (20分)	実践報告② 地域での実践：埼玉での発達障害者支援、 宮崎での知的障害者支援	宮崎県農福連携推進センター 興梠 理 氏
16:10~16:30 (20分)	実践報告③ 地域活動支援センター等での精神障害のある方への取り組み	城西国際大学 森山 拓也 氏
16:30~16:55 (25分)	質疑応答	
16:55~17:00	1日目の終了挨拶 2日目のガイダンス後、Zoom退出	

2日目 12月19日(日)

講義時間	カリキュラム	講 師
12:00~13:00	出席確認 ※12:00からZoomのアクセスは可能です。	
13:00~13:05	2日目のオリエンテーション	
13:05~13:25 (20分)	実践報告④ 聴覚障害者の社会リハビリテーション： 自立訓練における取り組み	立命館大学 柴田 浩志 氏
13:25~13:30 (5分)	質疑応答	
13:30~14:30 (60分)	社会生活力プログラムの具体的な実施方法： モジュール19「地域生活・社会参加」を通して	日本福祉教育専門学校 小泉 浩一 氏
14:30~14:40 (10分)	質疑応答	
14:40~14:50	休 憩 (10分)	
14:50~16:10 (80分)	グループディスカッション	山梨県立大学 柳田 正明 氏 他全講師
16:10~16:15	休 憩 (5分)	
16:15~16:55 (40分)	全体討議	司会 文教大学 星野 晴彦 氏 立教大学 重田 史絵 氏 他全講師
16:55~17:00	閉講の挨拶 (アンケートのお願い・Zoom退出)	奥野 英子 氏

※上記の予定カリキュラムは都合により変更する場合があります。